

新型コロナウイルス感染症関連情報

志木市独自の市内事業者支援を実施します

市独自に、厳しい経営環境に直面している市内事業者に対し、事業継続を進める一助とするため、法人市民税均等割額の減免及び支援金の給付を行います。

法人市民税均等割額の減免(5千万円規模) 問合せ/課税課 内線2232

減免対象/法人市民税1号～6号法人のうち、資本金等の金額が10億円未満の法人

▼今後、案内や減免申請書などを郵送予定

減免内容/令和2年度法人市民税均等割税額

1号法人…5万円(均等割額)

2号～6号法人…均等割額の1/2(6万円～20万円)

その他/すでに令和2年度の納付を行った法人に対しては、令和3年度の納付の際に減免を行います。

個人事業者に対する給付(3千万円規模) 問合せ/産業観光課 内線2161

給付対象/市内の個人事業者(個人で事業収入がある人) 給付内容/1事業者あたり5万円

その他/本事業は、令和2年志木市議会6月定例会へ、補正予算として計上しています。

予算成立後、速やかに実施します。

共通事項

要件/国の持続化給付金の給付決定を受けた者

決定方法/事業所・事業者からの申請方式

▼令和2年度における限定的な措置です。

▼申請には、申請書のほか、国の持続化給付金給付決定通知書(振込通知)の写しが必要です。

▼その他詳細は、決定次第、市ホームページなどでお知らせします。

6月は環境月間です
ごみの減量、分別にご協力ください

問合せ/環境推進課 内線2312

志木市のごみの処理経費は、年間で約6億5千万円(平成30年度)、2人家庭で試算すると、年間1万7千円の負担となります。市全体の総ごみ量から、1人1日あたりのごみ排出量を算出すると、約758gとなり、平成29年度に比べ約4g減少しました。引き続き、正しい分別でごみを減らして、経費節減にご協力ください。

市では独自の4Rを推進

ビニールごみなどの削減に向け、国の3Rにリフューズを加えた、市独自の4Rに取り組んでいます。

市では、4Rを推進するため、コンビニエンスストアやスーパーなどの協賛により、レジ袋を断りマイバッグを持参する「マイバッグキャンペーン」を6月と10月に実施しています。マイバッグを持ち歩き、買い物の際にご利用ください。

Refuse(リフューズ)

志木市独自の取組です。ごみになるものは断ります。マイバッグやマイボトルなどの使用を心がけましょう。

Reduce(リデュース)

ごみを減らします。生ごみはギュッとひと絞り!

Reuse(リユース)

使い捨てはやめ、繰り返し使用します。むやみにごみにせず、バザーやフリーマーケットなどを活用しましょう。

Recycle(リサイクル)

再生して使用することです。ごみの分別を徹底することで、資源のリサイクル率を向上させましょう。

火災事故防止のため、カセットボンベ・スプレー缶のごみの出し方にご注意を!

中身が残ったカセットボンベ・スプレー缶やライターは、正しく分別して集積所へ出してください。

当面の間、古着・古布の家庭内備蓄をお願いします

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、世界的に古着・古布の消費が停滞しています。古着・古布の適正な再資源化が現在困難であることから、当面の間、家庭内備蓄をお願いします。なお、収集を休止するものではありません。